

国土交通省 平成26年度省庁別財務書類の概要

省庁別財務書類について

1. 作成目的  
一般会計及び特別会計を合算した国土交通省の財務状況を開示。

2. 作成方法  
「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成（省庁内部における取引等を相殺消去）。

3. 各財務書類の表す財務情報  
(貸借対照表)  
資産及び負債の状況を開示。  
(業務費用計算書)  
本年度に発生した費用の状況を開示。  
(資産・負債差額増減計算書)  
貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要因別に開示。  
(区分別収支計算書)  
歳入歳出決算の財政資金の流れを区分別に開示。

国土交通省の業務等の概要

1. 所掌する業務の概要  
国土交通省は、国土の総合的かつ体系的な利用、開発及び保全、そのための社会資本の総合的な整備、交通政策の推進、観光立国の実現に向けた施策の推進、気象業務の健全な発達並びに海上の安全及び治安の確保を図ることを任務とし、この任務を達成するために必要な事務をつかさどる。

2. 定員数 59,072 人

3 歳入歳出決算の概要

- 一般会計 (歳入) 18,797 億円
- (歳出) 70,034 億円
- 自動車安全特別会計
- (歳入) 5,443 億円
- (歳出) 3,937 億円
- 東日本大震災復興特別会計
- (歳入) 2,533 億円
- (歳出) 11,139 億円

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)  
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高153兆2,814億円、本年度公債発行額5兆4,415億円、本年度利払費1兆5,934億円

貸借対照表

(単位:十億円)

	25年度末	26年度末	増減		25年度末	26年度末	増減
<b>&lt; 資産の部 &gt;</b>				<b>&lt; 負債の部 &gt;</b>			
現金・預金	1,654	373	△1,281	未払金等	88	83	△5
たな卸資産	61	51	△10	賞与引当金	31	40	9
未収金等	78	72	△5	借入金	780	716	△63
貸付金	1,814	1,250	△564	退職給付引当金	763	714	△49
貸倒引当金	△36	△39	△3	他会計繰戻未済金	784	18	△766
有形固定資産	142,502	144,692	2,190	その他の負債	67	71	3
国有財産(公共用財産除く)	3,178	3,207	29				
公共用財産	138,984	141,141	2,157				
(うち公共用財産用地)	38,544	38,779	235				
(うち公共用財産施設)	100,077	102,015	1,938				
物品	339	342	3	<b>負債合計</b>	<b>2,516</b>	<b>1,645</b>	<b>△871</b>
出資金	11,059	11,555	495	<b>&lt; 資産・負債差額の部 &gt;</b>			
その他の資産	43	37	△6	資産・負債差額	154,662	156,348	1,685
<b>資産合計</b>	<b>157,179</b>	<b>157,993</b>	<b>814</b>	<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>157,179</b>	<b>157,993</b>	<b>814</b>

業務費用計算書

(単位:十億円)

	25年度	26年度	増減
人件費	441	328	△113
退職給付引当金等繰入額	45	30	△15
附帯・受託事業費等	112	38	△73
補助金等	4,202	4,079	△123
委託費等	9	6	△2
独立行政法人運営費交付金	35	41	5
他会計への繰入	7	6	△1
庁費等	243	158	△84
減価償却費	3,359	3,433	74
支払利息	12	10	△2
資産処分損益	303	372	69
その他の業務費用	37	29	△8
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>8,810</b>	<b>8,535</b>	<b>△274</b>

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	25年度	26年度	増減
前年度末資産・負債差額	152,064	154,662	2,598
本年度業務費用合計(A)	△8,810	△8,535	274
財源合計(B)	9,725	7,041	△2,683
配賦財源	8,339	5,984	△2,355
自己収入	997	367	△630
その他の財源	387	689	301
無償所管換等	1,181	2,699	1,517
資産評価差額	501	480	△21
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>154,662</b>	<b>156,348</b>	<b>1,685</b>
(参考) (A) + (B)	914	△1,494	△2,409

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	25年度	26年度	増減
業務収支	1,519	234	△1,285
財源	10,478	8,590	△1,888
業務支出	△8,959	△8,356	603
財務収支	△96	△83	12
本年度収支(業務収支+財務収支)	1,422	150	△1,272
資金本年度末残高等	232	224	△9
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>1,654</b>	<b>373</b>	<b>△1,281</b>

主な科目の内訳

(貸借対照表)  
・出資金 11兆5,557億円(+4,958億円)  
  日本高速道路保有・債務返済機構 7兆5,288億円(+3,962億円)  
  住宅金融支援機構 1兆949億円(+890億円)

(業務費用計算書)  
・補助金等 4兆798億円(△1,230億円)

主な増減内容等

1. 貸借対照表  
(資産)  
公共用財産…  
  本年度増加額 6兆6,145億円  
  本年度減少額 1兆2,411億円  
  本年度減価償却額 3兆2,159億円  
  計 2兆1,574億円

2. 業務費用計算書  
補助金等の増減 △1,230億円

3. 資産・負債差額増減計算書  
平成26年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足) △1兆4,942億円  
(左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損失」に相当

4. 区分別収支計算書  
財源…配賦財源の減 △2兆3,556億円  
前年度剰余金受入の増 +8,777億円  
業務支出…公共用財産施設に係る支出の増 △2兆5,318億円  
治水施設整備支出・道路整備支出の減 +2兆9,081億円